



発行所 日刊木材新聞社  
〒135-0041 東京都江東区冬木23-4  
編集・営業 ☎03-3820-3500  
FAX03-3820-3519  
総務・販売 ☎03-3820-3511  
FAX03-3820-3518  
https://jfpj.jp/  
eメール info@n-mokuzai.com  
購読料 1ヵ月 6,200円  
©日刊木材新聞社 2020  
本紙の無断複製(コピー・PDF)配布は、著作権の侵害にあたり違法です。

不要不急の外出を控え、新型コロナウイルス感染を終息させましょう

木材建材ワイワリー  
Japan Lumber Reports  
電子版

# 接合部強度の見える化推進

## ウオールスタットで安全な伏図作成の普及へ

### 金物工法推進協議会

金物工法推進協議会(前田嘉孝会長)は、金物工法の接合部強度の「見える化」とプレカット工場による安全で合理的な構造設計を推進するため、ウオールスタットを使った伏図作成手法の確立と普及に取り組み。ウオールスタットと直結し、金物工法の強度データを渡せるプレカットCADを活用。構造ブロックという概念を取り入れて設計された伏図データで耐震シミュレーションする。実際の金物強度で安全性を確かめることで、耐震性に優れた金物工法の特徴をアピールできると見ている。設計手法の完成後はセミナーなどを通じて普及を図る。

ネットイーグル(福田)と直結するインター入力した在来工法及びせるようにした。ウオールスタットと直結するプレカットCADでールスタットに直接渡動するプレカットCAD

### 日刊木材新聞社 支社・支局

- 大阪支社 ☎06-6534-4300 Fax 06-6534-4331
- 中部支社 ☎052-251-2025 Fax 052-241-1160
- 中国支社 ☎082-231-2285 Fax 082-293-9788
- 九州支局 ☎096-352-1856 Fax 096-322-6005
- 東北支局 ☎022-239-4430 Fax 022-231-3474



前田 会長

Dは初めて。従来はCEDXMを使って連動させていたが、CEDXMを読み込む場合、在来工法も金物工法も接合部がすべて同一の強度データ

として受け渡されるため、個別の強度が反映されなかった。ネットイーグルは、金物工法の正確な接合部強度でシミュレーションできるように、耐震性能見える化協会で認証されたタツミのテックワン金

物とBXカネシンのプレセッター金物の強度データを受け渡し、それぞれの強度で解析できるようにした。今後、他のメーカーの金物データも渡せるようにする。

金物工法推進協議会は、安全で合理的な設計手法として、構造ブロック(荷重の流れを最大5×5Pの構造単位)の設定と直下率(上下階の柱と壁の位置が一致する場合)チェックを提唱。木造住宅デザイン研究会ユア・ホーム(村上淳史理事長)とともに、セミ

### 主な記事

- ▽3面 国産合板商況 メーカー、流通とも値上げを模索
- ▽4面 業界タイアリー
- ▽5面 木材・建材の価格推移
- ▽7面 岐阜銘協・紅葉まつり特別市 良材中心に手当て入る

ナーなどで普及に取り組んできた。

協議会では、ウオールスタットでの解析に求められる設計情報と判断した。

具体的には、プレカット工場が構造ブロックを設定し、直下率チェックをしたらうえで、ウオールスタットで安全性を確認。そのうえで、細部の構造情報を入力し、伏図を完成させるという方向で検討している。構造ブロックは、ネットイーグルの伏図作成支援ソフト「ステップ・ナビ」を活用すれば、容易に設定できる。

前田会長は「ウオールスタットはプレカットの確定図面を入力すると、入力に時間が掛かるうえ、間崩れなどで不具合が起こる。必要な情報だけを入力するなら構造ブロックで十分で、ウオールスタットの入力効率化にもつながる」と話す。